

令和6年度 第1回福岡県交通渋滞対策協議会
議事概要

1) 日 時 令和6年10月10日(木) 15:00~17:00

2) 場 所 福岡国道事務所 新館3F C会議室

3) 議 事

1. これまでの検討経緯
2. 主要渋滞箇所のフォローアップ【協議・報告】
3. 主要渋滞箇所の解除フロー再検討(継続)【協議】
4. 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況【報告】
5. 官民連携による渋滞対策【報告】
6. 今後の渋滞対策の方向性【報告】
7. 新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策の検討(TDM)【協議・報告】
8. その他【報告】
9. 今後の進め方

4) 議事要旨

- 主要渋滞箇所のフォローアップにおいて、解除要件を満たした「久保石原^(くほいしはら)(^(とうでん)東田)交差点」について協議を行い、主要渋滞箇所から解除することとした。
- 主要渋滞箇所の解除フローについては、令和5年度第3回協議会のとおり現行のままとし、「渋滞の改善状況の示し方」について今回の協議会にて確認した。
- 今後の渋滞対策の方向性について確認した。
国道202号福岡外環状道路と国道385号が交わるガンセンター入口交差点及び野多目ランプ西向き出口の渋滞対策については、令和6年6月より関係機関がソフト対策を実施中。今後、対策の浸透状況を改めて確認するとともに、引き続き対策を検討することとした。
- その他、今後の渋滞対策については、各機関が連携し、戦略的に対策を実施することを確認した。

以上